



社団法人尾道青年会議所
〒722-0035 尾道市土堂2-10-3
尾道商工会議所ビル3F
TEL: 0848-20-1110
FAX: 0848-20-1112
ojc@urban.ne.jp



2011年8月号



7月23日(土)、おのみち灯りプロジェクト シーサイドパレードを開催いたしました。今年の尾道JCIの一大事業として、夢のまち創造委員会を中心に全メンバーによる設営を行いました。その甲斐もあって天候にも恵まれ、そして本場に多数の観客の皆様にご来場いただきました。

おのみち灯りプロジェクト

まずは18時よりベッチャータ太鼓によるオープニングアクロ。太鼓の音を聞きながらついに始まったな、と実感しました。そして、平谷市長、手塚理事長によるご挨拶をいただいた後テープカットによりパレードがスタート。IPU・環太平洋マーチングバンドを皮切りに、ミス日本・ミクス尾道、ええじゃんSANS A・がり、広島県東部合同パトチーム、因島水軍まつり隊、一宮神社と、近辺の文化を結集したパレードが続きました。そしてスペシャルゲストとしてミッキー・ミニーをはじめとするディズニーの仲間たちが登場すると会場の空気が最高潮となり、カメラのフラッシュと子供たちの声援



に包まれました。その熱気の冷めやらぬ中、福山ハーレー会によるハーレーダビッドソンのパレードでフィナーレを迎えました。約1時間という短い時間ではございましたが、高橋副理事長と坂本委員長を筆頭とするJCIメンバーによる設営段階での献身、そしてそれに応えていただいたパレード参加団体の皆様とボランティアスタッフのお陰様をもちまして盛大にパレードを行うことができ、



多数のご来場をいただくことで我々の希望であります東日本大震災の被災者に向けた復興支援の一助となれたのではないかと感じます。これをまた次のJCI事業に繋げていけたらと思います。

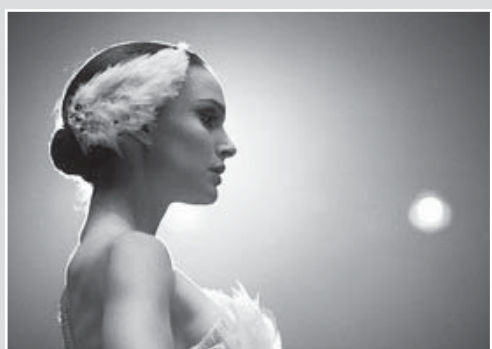
●今月のオススメ映画

『ブラック・スワン』

監督 ダーレン・アロフスキー
出演 ナタリー・ポートマン、バンサン・カッセル、ウィノナ・ライダー
公開期間 8月6日～8月26日

リュック・ベッソン監督の名作「レオン」(94年)でキュートな少女役で映画デビューを果たしたナタリー・ポートマン主演の究極の心理スリラー。バレエ「白鳥の湖」のプリマに大抜擢された優等生タイプの二ナ(ナタリー・ポートマン)は、大役を担うプレッシャーと過剰な母親の愛やライバルに追い詰められ、過酷な役作りの苦悩と孤独の中で混乱し、だんだんと心のバランスを崩していく。『π』『レスラー』のダーレン・アロフスキー監督の手腕とナタリーの渾身の演技は圧巻です。自ら役作りのために過酷なレッスンを重ね、体重を9キロも落としたナタリーは、初のアカデミー主演女優賞を受賞。素晴らしい女優魂ですね。この作品をきっかけに出会ったナタリーとバレエの振付師は、子供を授かりゴールイン。なんとも映画的。素敵だなあ。

尾道経済活性化委員会 河本 清順



©2010 Twentieth Century Fox

会場・お問合わせ シネマ尾道
住所 尾道市東御所町6-2
TEL 0848-24-8222
HP <http://www.cinema-onomichi.com/>

●シネマ尾道上映スケジュール

8/20(土)～8/26(金)	8/27(土)～9/2(金)	9/3(土)～9/9(金)
ブラック・スワン 9:30～	マラー 君に捧げるアダージョ 10:00～/19:10～	マラー 君に捧げるアダージョ 14:05～
マイ・バック・ページ 14:20～/19:30～	マイ・バック・ページ 13:55～	ダンシング・チャップリン 11:35～/19:30～
戦火のナージャ 11:35～	戦火のナージャ 16:30～	100,000年後の安全 10:00～/16:05～
冷たい熱帯魚 16:55～	SOMEWHERE サムウェア 12:00～/21:05～	SOMEWHERE サムウェア 12:00～/21:05～

7月18日(月)、福山JCIと尾道JCIの交流ゴルフコンペが開催されました。第1回目は2月に福山JCIの主催で行われましたが、第2回目は尾道JCIの主催で松永カントリークラブにて行いました。あいにくの雨模様でしたが、炎天下の続くこの季節にはちょうど良かったのではないのでしょうか。栄えある第1位には尾道JCIの村上弘一副理事長でした。前回の1位は福



山JCIの石井さんでしたので、尾道JCIの面目躍如といったところでしょうか。(グロスの1位は前回と同じく宇根理事長でしたが、)



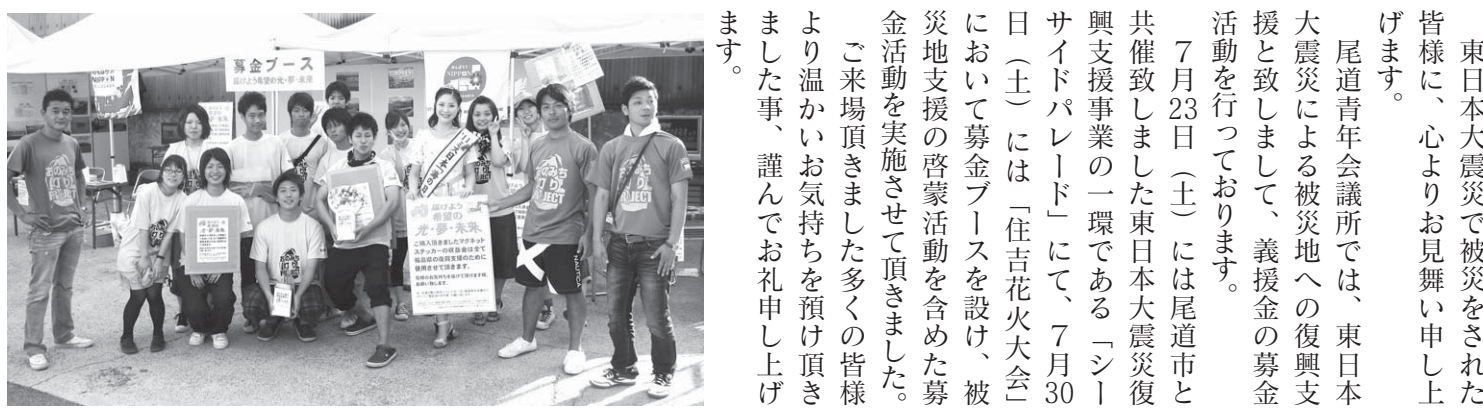
なかなか触れ合う機会の少ないメンバーでのコンペですので、今後もしっかりと交流を深めていくことができたいと思います。

第2回福山JCI・尾道JCI交流ゴルフコンペ

本日に暑い日が続き、少し夏バテを感じておりますが、皆様体調のほうはいかがでしょう。シーサイドパレードの設営のなかで、オリエンタルランドのスタッフの方々とお話をする機会がありました。その中で感じたことはプロ意識が高いなという事です。以前ディズニールンドに行った時にも感じたことですが、ディズニークラターの持つイメージ、夢といったところを本当に大切にし、それを守ることに献身的な努力をかけることで今の見るものを魅了させているのだと思います。企業の方向性とお客様のもつイメージをすり合わせていくこととそれを守っていくことの重要性を学びましたし、そうした機会を持てるJCI活動の良さを改めて感じました。

セクレタリー 安楽城 大作

「東日本大震災による被災地支援の 救援募金のお礼とご報告」



東日本大震災で被災をされた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
尾道青年会議所では、東日本大震災による被災地への復興支援と致しまして、義援金の募金活動を行っております。
7月23日(土)には尾道市と共催致しました東日本大震災復興支援事業の一環である「シーサイドパレード」にて、7月30日(土)には「住吉花火大会」において募金ブースを設け、被災地支援の啓蒙活動を含めた募金活動を実施させて頂きました。
ご来場頂きました多くの皆様より温かいお気持ちを預け頂きました事、謹んでお礼申し上げます。

また、下記の通りに募金の集計額についてご報告申し上げます。
お預け頂きました募金の全ては、福島県内の子供たちを支援する為に使用させて頂くべく、福島県相馬市近辺の幼稚園・保育園とコンタクトを取り、支援物資を送る準備を整えております。
8月中には支援物資を届けて参りますので、活動報告は随時HPにてご報告させて頂きます。
なお、尾道青年会議所では一日も早い被災地の復興を願い、引き続き支援の募金活動を行って参ります。
今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。



記

(募金額 集計結果のご報告)

- 7月23日 シーサイドパレードにおいて 224,115円
- 7月30日 住吉花火大会において 89,092円
- 合計 313,207円

2011年8月3日
社団法人尾道青年会議所
理事長 手塚 淳三

OB会員の皆様へ 特別会員の皆様へ

OB会員・特別会員の皆様におかれましては、日頃より我々の活動に対する多大なるご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。
さて、7月23日に開催いたしました「おのみち灯りプロジェクトシーサイドパレード」を運営するにあたり、その運営費の一部として「尾道JIC創立50周年積立基金残金」・「JIC基金」を使用させて頂きました。
このシーサイドパレードを行うことで、尾道に対する社会奉仕、被災地に向けた復興支援の一助となれたのではないかと考えております。これもひとえに皆様方のご支援を頂いたお陰であると思っております。
この場をお借りいたしまして深く御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

新入会員ガイダンス



7月7日(木)、尾道ロイヤルホテルにて新入会員ガイダンスを開催いたしました。
2011年度の仮入会員10名中、6名を迎え、ガイダンスではまず高橋専務理事、谷前専務理事が青年会議所の全体の概要についてパワーポイントを用いて説明を行いました。その後、各副理事長、事務局長より本年度の事業についての取り組みなどを説明いたしました。
最初は仮入会員の方々が緊張の面持ちで不安もあったかと思いますが、説明を聞いての感想を伺う際、それぞれ今後のJIC活動に対する期待や決意を述べていただきました。
その後の懇親会では会員と仮入会員との会話もスムーズにみえ、今後交流していく上で良い場になったと思います。

ゆかた会 「Candle night」

7月15日(金)、西山別館においてゆかた会「Candle night」を開催いたしました。
本年度のゆかた会ではテーマを「Candle night」とし雰囲気作りを重視したしつらえといたしました。ジャズバンドをお招きしてBGMとしながら、ゆかたを着てキヤンドルの明かりの中という空間の中で、OBの皆様と現役会員がお酒を酌み交わしながら、より親睦が深められたのではないかと思います。OBの皆様と交流する中で叱咤激励をいただき、これまでの事業の労を労わられたのと同時に、今後の事業に対するモチベーションもあがったのではないかと思います。
ご参加いただきましたOB会員の皆様、誠にありがとうございました。



祇園祭 三体廻し



7月9日(土)、祇園祭 三体廻しが開催され、尾道青年会議所も神輿の担ぎ手と会場警備に分れて参画いたしました。
午後6時、法被姿の男衆約150人が重さ約350キロのみこし3基を担いで八坂神社を出発し、「ヨイヤサーノ、ヨイヤサー」と掛け声を上げ、尾道本通り商店街など市中心部を練り歩きました。その後、3基のみこしは尾道渡船橋前に集結。8時すぎ、爆竹を合図にのぼりの周りを一斉に駆け回り、会場には先陣を競う担ぎ手の叫び声と見物客の歓声が飛び交っていました。今年の1位は二つ巴(御袖天満宮)で、今年も優勝神輿を海につけました。
今後も祭りを盛り上げていくために尾道青年会議所も協力してまいります。



御袖天満宮 天神祭

7月16日(土)、尾道の夏祭りのひとつ、御袖天満宮の大祭に参加しました。



午後2時に川口石油前にて祈禱を終え、神輿が出発しました。炎天下のなか、長江口、商店街、海岸通りと約5時間ものあいだ担ぎ手が交代しながら延々と街中を練り歩き、午後7時ごろに御袖天満宮に着いたころには足がパンパンになっていました。それでも、御袖天満宮まで神輿ごと階段を駆け上がり、境内でいさむ様は本当に壮観でした。
檀上委員長をはじめとする社会開発委員会と参加されたメンバーの皆様、お疲れ様でした。